

### ■ 11月 信州自然講座が開催されました

長野県環境保全研究所の主催で毎年開催されている信州自然講座。今年度は、令和元年11月30日(土)、「南信州の身近な自然と地域づくり」をテーマに豊丘村で開催されました。



講座では最初に、生物多様性に対する4つの危機が紹介されました。

- ① 人間活動や開発による危機
- ② 人間活動の縮小による危機
- ③ 人間により持ち込まれたものによる危機
- ④ 地球環境の変化による危機

環境保全研究所の研究員3名から、このうち②、③、④の危機に関連して、それぞれの研究成果発表がありました。

②の関連では、戦後、人々の暮らしの変化によって野の花の生育地が減少し、キキョウは2002年に長野県レッドデータブックで準絶滅危惧種に選定されたことが紹介されました。自然との関わり方は時代とともに変化しており、そのことは生物多様性に大きな影響を与えているということが分かりました。

③の危機は、侵略的外来種の問題です。ある地域にもともと生息していなかったにもかかわら

ず、人為的に他の地域から入ってきた種は「外来種」と呼ばれます。侵略的外来種とは、外来種のうち、生態系や人命、農林水産業等へ被害を及ぼす恐れがあるものを指します。そして、侵略的外来種のなかには外来生物法によって「特定外来生物」に指定された種が148種類あり、長野県では24種類が確認されているとのことです。

ちなみに、南信州地域では、アライグマやウチダザリガニ、アレチウリ、オオキンケイギクなど14種類が確認されています。生物多様性を守るため、自治会で特定外来生物の駆除活動(例えばアレチウリの駆除)が行われる際は、ぜひご参加をお願いします。

④の危機は、気候変動の問題です。発表では、長野県においても平均気温が100年で1.2℃～2.0℃程度の割合で上昇しており、気候変動によって農業、自然災害、健康、自然生態系などに影響が出ると予測される、との指摘がありました。例えば、急傾斜地における斜面崩壊の発生確率が高まったり、ライチョウの生息適域が大幅に減少したりすることが予測されているそうです。

令和元年12月6日に阿部知事が気候非常事態宣言を出しましたが、生活の安全確保や自然保護など、様々な観点から、気候変動への対策「緩和と適応」が重要な問題になってきているといえそうです。

研究成果発表の後には、ポスター発表や地元の活動の紹介がありました。今回取り上げられたのは、福島本村地籍の棚田再生活動とツツザキヤマジノギクの保護活動です。各活動主体の方が発表してくださり、地元の方によって精力的な活動が行われていることを知る貴重な機会となりました。

なお、今回の信州自然講座は、南信州地域で活動している自然保護レンジャー等の研修会として位置づけさせていただきました。参加して下さった方からは、研究者から直接意見を聞くこと

ができる貴重な機会だ、研究成果の発表など参考になった、といった声があり、自然保護に関する理解をより深めていただけたと思います。

## ■親子環境体験学習会2019・冬、

### 今年も好評でした！！

12月8日（日）、親子で楽しみながら環境について学んでもらうため、「親子環境体験学習会2019・冬」を桐林リサイクルセンターで開催しました。内容は昨年に引き続き、牛乳パックをリサイクルしたランプシェード作りとパック容器を活用したケーキ作りです。親子12組、総勢36名の方が参加してくださいました。

体験の前には、「1リットルの紙パック1枚をリサイクルするとエアコンを約1時間運転した時のCO2排出量と同じ量のCO2を削減できる」ということなど、ゴミの減量やリサイクルに関する話をしました。講師の湯澤眞理子さん（NPO法人「環境わくわく体験スクール」）は○×クイズ形式で牛乳パックのリサイクルについてお話をしてください、皆さん元気よく手を挙げてクイズに答えてくれました。



【○×クイズの様子】

ランプシェード作りとケーキ作りでは、子供たちが夢中になって作業に取り組んでいる姿が印象的でした。アンケートにも「楽しかった」「また来たい」といった声が多く、学習会を楽しんでもらえたようです。また、「環境について勉強になった」「リサイクルについてもっと学びたい」という感想もあり、環境保全に対する意識高揚のきっかけになったのではないかと思います。

## ■環境保全に関するポスター・標語コンク

### ールの結果が発表されました



【南信州地域の  
入選作品】

長野県と信州豊かな環境づくり県民会議の主催で毎年行われているこのコンクール。地球温暖化、ゴミの不法投棄、海洋プラスチック問題など、環境保全に関する様々な問題をテーマにした作品の応募があり、12月上旬に審査結果が発表されました。

南信州地域では小学4、5年生34名から応募があり、そのうち1作品が入選を果たしました。入賞・入選作品の詳細が気になる方は、ぜひ長野県のHPをご覧ください。

URL :

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kurashi/kankyo/hozen/poster/kextuka.html>

## ■お知らせ

### 気候非常事態宣言が出されました

令和元年12月6日、阿部知事が気候非常事態宣言を行いました。この中では、気候変動対策としての「緩和」と災害に対応する強靱なまちづくりを含む「適応」の2つの側面での取組が必要であること、2050年にはCO2排出量を実質ゼロにすること、が宣言されています。この宣言を実行に移すには様々な人の協力が不可欠です。環境関係推進員の皆さんのお力を借りることもあるかと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。

## ■編集担当者から

年度末ということで、任期を終えられる方もいらっしゃると思います。今までご協力いただきありがとうございました。

新型コロナウイルスの感染拡大が心配される今日この頃です。皆さん、体調には気を付けてお過ごしください。